

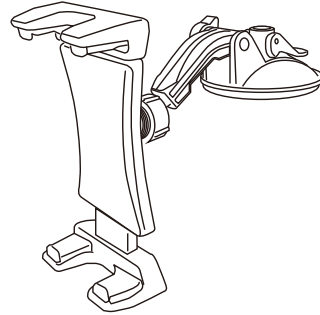
# 取扱説明書

CAP  
Style

## CH-29

### スマホ&タブレット2WAYホルダー

### 吸盤タイプ



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書をお読みください。  
また本書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

#### 必ずお守りください

- 国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」に定められている通り、以下の前方視界基準を確保して取り付けてください。  
「自動車前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児に模したものを鏡などを用いずに直接目視できること)」

#### 取り付け前にご確認頂きたいこと

- 収納する機器の大きさに合わせて角度・向きを調整し、設置場所の十分な検討と取付場所の清掃(中性洗剤などでホコリ・油分の除去)を必ず行ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時は避けてお取り付けください。また真夏の炎天下等、取付場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。
- 下記サイズのスマートフォン・タブレットに対応します。  
■幅: 125~230mm ■厚さ: 18mmまで
- ※サイズ内であればケースを付けたままでも設置できます。
- ※機器によっては各種ボタンなどに干渉する場合がございます。
- 本製品は耐荷重が700gです。それ以上の重さの機器は取り付けないでください。
- 三脚に取り付ける際は、三脚により耐荷重が異なります。本製品を含めた全ての重量が三脚の耐荷重を超えないようにしてください。
- 取付けるスマートフォン・タブレットによって安定したホルダーが出来ない場合は使用しないでください。

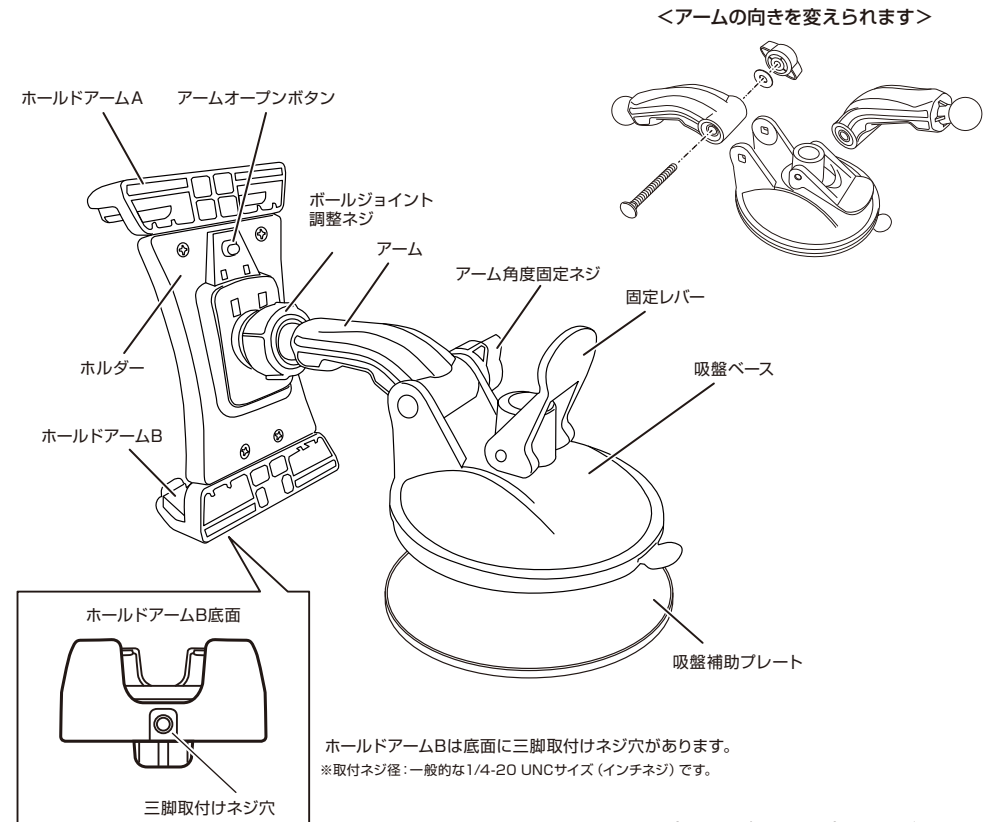
#### 【警告】必ずお読みください

- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。分解・改造された製品についての保証・責任は当社では一切負いかねます。
- 運転者により走行中に本製品を使用すること、スマートフォン・タブレットなどを注視することは大変危険ですので絶対におやめください。
- 法令・安全上以下の場所には絶対に本製品を取り付けしないでください。  
■エアバッグの展開・効果の妨げになる場所  
■運転の妨げになる場所 ■突起物として危険になる場所 ■強い衝撃がかかる場所 ■火気のある場所
- 剥がれ・落下の恐れがあるため、本体及び補助プレートを以下の場所には取付できません。  
■布・生地・革(合成皮革含む) ■塗装面 ■曲面・湾曲した場所 ■粗いシボ面 ■指で押すとへこむような柔らかい場所  
■逆勾配の斜面・垂直な面 ■約100×100mmの平らな貼付スペースを確保できない場所
- 用途以外には使用しないでください。
- お子様には本製品や付属品に触れさせないでください。

#### 【注意】必ずお読みください

- 本製品は車内専用です。用途以外には使用しないでください。
- 吸盤部素材やテープの特性上、温度や湿度環境変化により吸盤取付部が剥がれたり、車両側貼付け面が変色、日焼けの跡が残る場合があります。
- 本製品にスマートフォン・タブレットを取付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォン・タブレットの故障・破損の恐れがあります。
- スマートフォン・タブレット・ケースの形状によっては縦置き・横置きに関わらず、しっかりとホルードできない場合があります。しっかりとホルードが出来ない場合は使用しないでください。
- 高温・低温の繰り返しや走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車のたびにしっかりと固定されているか確認してください。
- 悪路を走る際は本製品を使用しないでください。スマートフォン・タブレットが落下し、破損する恐れがあります。
- ホルードする機種によっては側面のボタンを押してしまう場合があります。
- 直射日光の当たる場所での長時間の使用や走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車のたびにしっかりと固定されているか確認してください。
- 汚れなどで吸盤の吸着力が落ちた場合は水で洗い自然乾燥させることである程度復活しますが、経年劣化による品質の劣化で吸着力が低下します。予めご了承ください。
- 極端に温度が低い環境下では吸盤の吸着力が低下することがあります。
- 取り付けできる要件を満たしていても、お車の装備(オーディオ・グローブボックス・スイッチ等)に干渉し取り付けが出来ない場合があります。
- スマートフォン・タブレット等が落下・破損・故障した場合の責任は一切お受けいたしかねます。
- 異常を感じたら使用をおやめください。

#### 本製品各部の名称

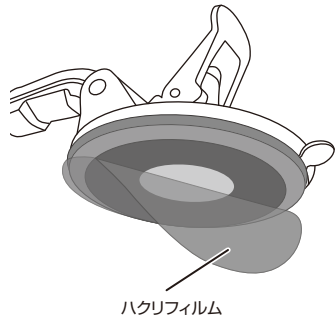


裏面も必ずお読みください。

## 車両への取付け方法

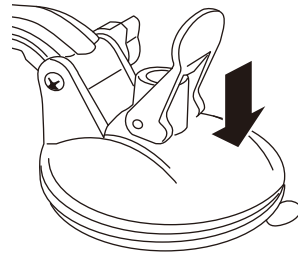
1. 取り付けるお車のダッシュボードの状態に応じ、アームの向きを選択します。
2. 吸盤の固定レバーを上げてから吸盤の吸着面についたハクリフィルムをはがし設置場所に取り付けてください。(図1)  
※取付け面のホコリ・油分をしっかりと除去してください。
3. 吸盤ベース本体を取付け面にしっかりと押し付けながら、吸盤の固定レバーを押し下げ吸盤が固定されたことを確認してください。取り外す際は固定レバーを上げて、吸盤側面のツマミを持ち上げるように外してください。(図2)  
※吸盤の取付け面が汚れると吸着力が落ちます。その際は吸盤を水洗いすることで吸着力が回復します。(新品状態には戻りません。水洗い後は自然乾燥し、絶対に取付け面をキッチンペーパーや布などで拭かないでください。毛羽がつき、吸着力が低下します)  
※吸盤が取りつきにくい凹凸面には吸盤補助プレートを貼り付けてからご使用ください。  
※吸盤補助プレートの貼り付けには約100×100mm四方の平らな貼付けスペースが必要です(貼付け場所のホコリ・油分をしっかりと除去してください)。
4. アーム先端のボール部分をホルダーにはめ込みます。(図3)  
※ホルダー本体裏のボールジョイント調整ネジを外し、先にボール部分に通してからボールをはめ込んでください。
5. 上下左右、角度調整をしてボールジョイント調整ネジを締め込んでください。  
※ホルダーが安定して固定できない場合は取付位置を変えてください。  
※ホルダーやアームを内装に当てて設置する場合は、付属のスポンジをご使用ください。
6. 本製品を取り外す際は上記の逆手順で行ってください。

図1



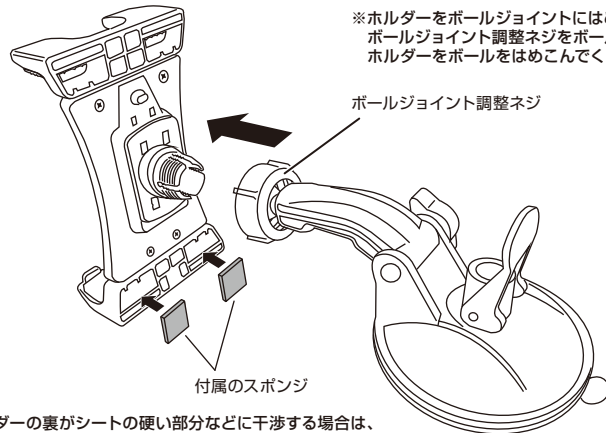
ハクリフィルム

図2



押し付けながらレバーを押し下げる

図3



※ホルダーをボールジョイントにはめる際は、ボールジョイント調整ネジをボールジョイント側に通してからホルダーをボールをはめこんでください。

ボールジョイント調整ネジ

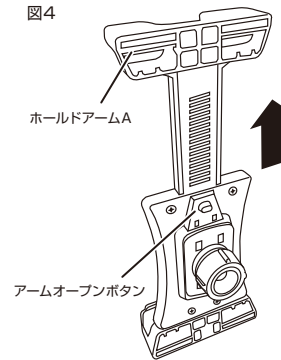
付属のスポンジ

※ホルダーの裏がシートの硬い部分などに干渉する場合は、付属のスポンジを貼ってください。

## スマートフォン・タブレットの脱着方法

1. ホルダー背面のアームオープンボタンを押して「ホールドアームA」を引き上げます。(図4)
2. 機器を「ホールドアームB」に載せて「ホールドアームA」を下げて機器を挟みます。(図5)
3. 取り外す際は、機器に手を添えながらホルダーを広げて取り外してください。(図6)

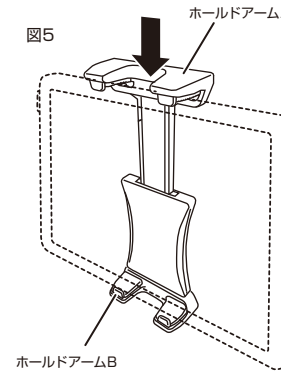
図4



ホールドアームA

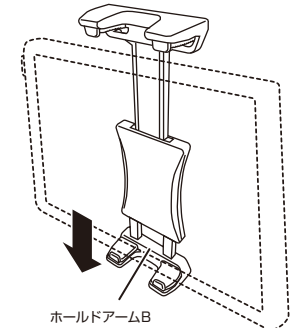
アームオープンボタン

図5



ホールドアームB

図6

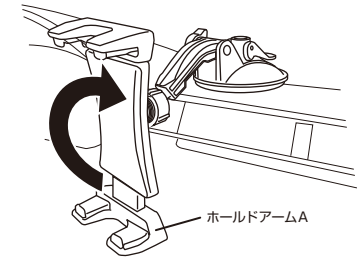


ホールドアームB

## ポイント 大型タブレットを装着し、前方の視界を妨げない取付方法

スマートフォン・タブレットのサイズに合わせてホールドアームを調整後、本体のボールジョイント調整リングを緩め、「ホールドアームA」が下になるようにホルダーを180°回転させてください。上下左右、角度調整をしてボールジョイント調整リングを締め込んでください。(図7)

図7

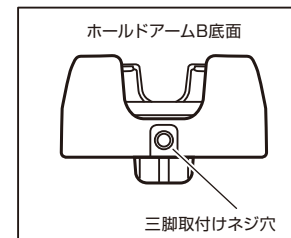


ホールドアームA

## 三脚の取付け方法 ※本体のネジ穴を使用し、カメラ三脚に取り付けることができます。

1. ボールジョイント調整リングを緩め、本体からホルダーを取り外します。
2. 「ホールドアームB」の底面にあるネジ穴に三脚側の固定ネジをねじ込みます。

三脚取付けネジ穴は「ホールドアームB」の底面にあります。



ホールドアームB底面

三脚取付けネジ穴

三脚取付けネジ穴

